

第 27 回奈良自治体問題研究所総会

日 時：2026年1月 25 日(日)13時30分～14時 30 分

場 所：大和郡山市市民交流館 3階大会議室

議 題：25年度活動計画、決算、監査報告の承認

26年度活動計画、予算の決定、新役員の選出

奈良自治体問題研究所規約第12条により第27回総会を開催します

会員の皆様のご出席をお願いします

奈良自治体問題研究所理事長 松村教男

総会記念講演 富田 宏治 先生

関西学院大学法学部教授

専攻 日本政治思想史、維新政治研究の第一人者

全国革新懇代表世話人

2年前にも総会で「維新政治の本質 組織化されたポピュリズムの虚像と実像」の記念講演をしていただきました



兵庫県知事選挙でのウソ、デマの横行、参議院選挙での突如の排外主義の広がり、人はなぜいとも簡単に扇動され、熱狂するのか。中国との戦争もあると言った高市首相がなぜ高支持率なのか。戦争は怖くない、他人ごとなのか。どうしたら熱狂した人を目覚めさせることができるのでしょうか。

自民維新の連立政権は、憲法9条改悪、緊急事態条項の導入、ミサイルの整備、人権を脅かすスパイ防止法の成立、原発再稼働、外国人規制強化で排外主義の助長等で合意しており、その手始めとして、議員定数削減で議論なき単なる多数決だけの国会にしようとしています。国民生活、地方自治にも深刻な悪影響を及ぼす合意です。

なぜ急にこのような事態になったのか。維新研究の第一人者である富田先生に、分析、解説、対抗策をお話していただくようお願いしています。

